

## 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	小渡 良太郎(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 辺野古沖抗議船転覆事故について  本年3月16日に名護市辺野古沖で発生した抗議船転覆事故に関して、再発防止のために県が取り組むべき事柄について玉城知事はどう捉えているか、またそれらの取組はいつ誰がどのように実施した、もしくは実施していく考えなのか、時系列説明と併せて知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 増加する県民負担について  2期8年間の玉城知事の施政下においては、新型コロナウイルス感染症の流行やロシアのウクライナ侵攻、またはそれらに伴う海外経済の減速といった外的要素の影響を受けて、県民生活は日々厳しさを増し続けてきている。県政におけるあらゆる事柄の責任は最終的に知事に帰結する、という観点から、国際情勢等の変化によって増加した県民の生活負担への支援に乏しいことに対する見解と、県政の運営によって増加させることとなった県民負担に対する責任について、知事の考えを伺う。</p> <p>2 政治団体及び政治資金管理団体の登録適正化について  下記の点に関する、当局の見解を伺う。</p> <p>(1) 政治団体の定義とは。</p> <p>(2) 政治団体及び政治資金管理団体登録の意義は。</p> <p>(3) 政治団体及び政治資金団体登録の適正化に向けた県の取組は。</p> <p>3 県部活動大会参加支援基金について</p> <p>(1) 2月議会において様々提案した事柄について、その後の検討状況を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	仲村 家治(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 経済・物価高対策について</p> <p>ア 物価高騰対策についての具体策を伺う。 本県を取り巻く環境は、物価高騰、人手不足、安全保障環境の変化など極めて厳しさが増している。限られた財源の中で、経済・物価高対策についての施策を示していただきたい。</p> <p>イ 離島における物価高の抑制等は、物流コストの削減だと考えるが、予算措置を伺う。</p> <p>(2) 国との信頼関係構築と沖縄振興予算への影響について 代執行訴訟などで国との司法・行政的な対立が泥沼化している。この対立姿勢が一括交付金など沖縄振興予算の減額を招き、結果として、県民生活やインフラ整備にしわ寄せが来ている現状をどう総括するか伺う。</p> <p>2 海の安全・安心について</p> <p>(1) 沖縄県の水難事故の暫定値を伺う。</p> <p>(2) 宿泊税の海の安全・安心対策をどう位置づけているか伺う。</p> <p>(3) マリンレジャー事故防止対策事業の取組や強化を伺う。</p> <p>(4) 海浜公園・パブリックビーチにおける安全対策について</p> <p>ア 安全監視業務の仕様発注方式への切替えについて</p> <p>3 修学旅行生の辺野古沖船舶転覆事故について</p> <p>(1) 事故についての概要と文科省、国土交通省、海保の調査状況について</p> <p>(2) 御遺族がnoteを通じて発信した、玉城知事への公開質問状や修学旅行等に対する考えを伺う。</p> <p>(3) 知事は政治的・道義的責任をどのように総括し、今後どのように安全・安心な沖縄を全国に示していくのか伺う。</p> <p>(4) 文部科学省が国際高校に出した通達について、教育長の所感を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	高橋 真(公明党)	知事 関係部長等
<b>質 問 要 旨</b>			
<p>1 北部豪雨災害で大きな被害を受けた琉球藍の生産基盤復旧と持続可能な発展に向けた関連部局連携による包括的支援について</p> <p>(1) 部局間連携による迅速な復旧・生産再建のサポート体制について伺います。</p> <p>(2) 国「選定保存技術」の継承と文化財保護の観点からの支援について伺います。</p> <p>(3) 沖縄発の高付加価値産業としてのポテンシャルと未来への投資について伺います。</p> <p>2 在宅介護の現場におけるハラスメント・安全対策について</p> <p>(1) 埼玉県ケアマネジャー殺傷事件に対する知事の受け止めに伺います。</p> <p>(2) 本県におけるケアマネジャーへのハラスメントや暴力の実態把握を伺います。</p> <p>(3) 埼玉県が緊急導入した「複数訪問への補助」や「防犯機器購入補助」等の安全対策支援について、本県における実施の是非を伺います。</p> <p>(4) ケアマネジャーの安全確保に向けたモニタリング規定の構造的課題と国・県における今後の対応について見解を伺います。</p> <p>3 聴覚障がい児・者への切れ目のない福祉・教育環境の整備について</p> <p>(1) 福祉支援の拡充と地域格差の是正に向けて</p> <p>ア 補聴器・人工内耳等の購入・修理・消耗品(電池代等)への助成拡充と県要綱の改訂運用について伺います。</p> <p>イ 県手話推進計画に基づく手話通訳者・奉仕員の養成・確保の実態と市町村間の実施格差是正について伺います。</p> <p>(2) 教育環境の整備とインクルーシブ教育の推進について</p> <p>ア 地域の小中学校等における難聴理解教育の推進と情報保障・指導体制の強化について伺います。</p> <p>イ 幼稚部における早期ろう教育の機会確保と入園手続の柔軟化について伺います。</p> <p>4 消防・防災行政について</p> <p>(1) 防災庁の設置に伴う本県の防災体制の強化について</p> <p>ア 今秋設置予定の防災庁との情報共有体制の構築と防災力強化総合交付金の活用に向けた本県の認識について伺います。</p> <p>イ 被災認定調査のデジタル化や防災人材育成を通じた、市町村の負担軽減及び地域間防災格差の解消策について伺います。</p> <p>(2) 新たな防災気象情報の運用開始について</p> <p>ア 2026年5月29日の新システム運用開始以降、沖縄県内で実際に「レベル4危険警</p>			

報」等がいきなり発令された回数及びその時間帯を伺います。

- イ 本県における突発的な大雨（線状降水帯）等発生時における市町村への連絡・助言体制について伺います。
- ウ 市町村の避難指示や避難所開設判断にばらつき・困惑が生じる現状の認識と、深夜豪雨時の「全員避難」が招く二次災害リスクと原則とのジレンマに対する県の見解を伺います。

5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
4	17分	松下 美智子 (公明党)	知事 関係部長等
<b>質 問 要 旨</b>			
<p>1 6月23日「慰霊の日」の取組について</p> <p>(1) 令和8年「沖縄全戦没者追悼式」の取組を伺う。</p> <p>(2) 恒久平和を沖縄から世界に発信する取組を伺う。</p> <p>2 「沖縄県こどもの権利条例」について</p> <p>(1) 子どもの権利の侵害について、どのような事案を想定しているか伺う。</p> <p>(2) 相談体制の充実についての取組を伺う。</p> <p>(3) 子どもオンブズパーソン制度の設計が重要と考えるが、取組を伺う。</p> <p>(4) 県こどもの権利擁護に関する検討委員会の設置について。 子どもの権利を守る仕組みを整えるためには、第三者機関の設置が必須と考えるが、委員会の構成及び内容を伺う。</p> <p>3 今年度から実施される「県若年ひとり親家庭生活支援モデル事業」について</p> <p>(1) 自立に向けた運転免許取得事業も含めた取組について伺う。</p> <p>4 「沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度」について</p> <p>(1) 令和7年3月28日に施行されて1年が過ぎた。これまでの届出受理証明書の発行数、利用可能な制度・サービスと課題について伺う。</p> <p>5 妊婦への接種を通じて、重症化しやすい「RSウイルス感染症」から、乳幼児を守る「RS(母子免疫)ワクチン」が本年4月から定期接種化された。県としての取組を伺う。</p> <p>6 子どもの多様性を認める高校受験の在り方について</p> <p>(1) 3年間の内申重視から、子どものやる気を引き出す柔軟な対応ができないか伺う。</p> <p>7 発達障がいや視覚障がい等により紙の教科書を読むことが困難な児童・生徒のために作られた音声教材「デイジー教科書」を、県として積極的に導入、活用することについて伺う。</p> <p>8 県道251号線那覇宜野湾線パイプライン通りの道路標識の改善について</p> <p>9 県立大平特別支援学校からパイプライン通りに合流する路面に、「おゆずりエリア」を表示できないか伺う。</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等
<b>質 問 要 旨</b>			
<p>1 物価高騰対策及び重点支援地方交付金事業について</p> <p>(1) 令和7年度11月補正予算の「生活困窮者緊急支援事業」「沖縄県ひとり親家庭暮らし応援事業」の取組・効果を伺います。</p> <p>(2) 県の2025年度「沖縄こども調査」で、困窮者世帯の78%が生活苦を訴えています。ひとり親家庭や高齢者、生活困窮世帯、低所得世帯など物価高の影響を強く受ける住民に、新たな県独自の生活支援給付が必要と思うがどうか。</p> <p>(3) 「賃上げ・生産性向上緊急支援事業」の推進状況を伺います。</p> <p>(4) 「沖縄県業務改善奨励金事業」の推進状況を伺います。</p> <p>2 離島医療の医師確保について</p> <p>(1) 県立八重山病院の脳神経外科の常勤医確保について伺います。</p> <p>(2) 与那国町診療所の医師確保について伺います。</p> <p>(3) 県が推進する専門医による巡回診療について拡充が必要と思うが対応を伺います。</p> <p>3 離島振興について</p> <p>(1) 離島空港の管理事務移譲交付金について、要求額が大幅に減額され空港運営に大きな支障が出ています。離島空港は島民の暮らしと振興発展に大変重要と思うが、現状と対応を伺います。</p> <p>(2) 南大東空港内の待合室における「障がい者用トイレ」の設置について伺います。</p> <p>(3) 南大東港(西地区)の定期貨客船発着の岸壁かさ上げ工事が大幅に遅れているが、現状と原因及び対策を伺います。</p> <p>(4) 北大東村製糖工場の建て替えについて、資材高騰及び金利上昇に伴う負担軽減が村から県に要請があるが対応を伺います。</p> <p>(5) 与那国町内の県道216号線の雑草及び歩道整備について、早急な対策が必要と思うが現状と対応を伺います。</p> <p>4 県が発注する道路維持管理及び緊急対応などの業務は、県民生活を支える重要なインフラ業務です。こうした業務に従事する事業者から資金繰りに関する切実な声が寄せられています。県の業務における支払いの在り方について伺います。あわせて、四半期払いや中間清算の導入、出来高払いの実態はどうか。</p> <p>5 豊見城市内の饒波川流域及び歩道における雑草対策と、歩道の柵について危険性の調査・対策が必要と思うが対応を伺います。</p> <p>6 県アーチェリー協会並びに県身体障害者福祉協会から、練習場整備について要請があるが対応を伺います。2034年国民スポーツ大会沖縄開催を見据え、早急に対応する必要があると思うがどうか。</p> <p>7 知事が表明している「世界ウチナ-ンチュセクタ-」設置について、関係者から早期設置等</p>			

を求める要請が提出されているが、内容と知事の見解を伺います。

8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名 ( 会 派 )	答弁を求める者
6	17分	當間 盛夫 ( 立憲・無所属の会 )	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 過重な基地問題について</p> <p>ア 全国トークキャラバンで感じる過重な基地問題への関心度と認識について伺う。</p> <p>イ 2期8年、辺野古移設や事件・事故など沖縄だけに押しつけられる過重な基地問題解決の難しさをどのように捉えているか。</p> <p>ウ ウクライナやイラン戦争の終結が不透明な中、知事が進める地域外交は重要な取組と考える。課題と取組状況を伺う。</p> <p>エ 普天間返還合意30年、辺野古完成の時期が不透明の中で莫大な税金をかけても原点である普天間返還・閉鎖の見通しは厳しいと指摘されている。課題と取組状況を伺う。</p> <p>オ 沖縄本島北部にも空港をとの提言がある。危機時に利用できる「長い滑走路」が必要とある中でどのように検討していくのか取組を伺う。</p> <p>カ 国会内で石破元総理を中心とする「地位協定改定」での超党派議連の動きがあるが、期待することと連携について見解を伺う。</p> <p>キ 思いやり予算(同盟強靱化予算)のこれまでの推移を伺う。</p> <p>ク 水道水におけるPFAS問題、米軍基地内の調査が進まない。各市町村で米軍基地への水道料金の取扱いはどのような状況であるか伺う。</p> <p>(2) 南米駐在員事務所設置は知事の決断を評価するものである。連携体制と取組を伺う。</p> <p>(3) 会派で愛知県を視察しました。知事にスタートアップ事業やPFI事業などの総括的な連携協定を提言してきましたが、進捗状況と取組を伺う。</p> <p>2 鉄軌道について</p> <p>(1) 内閣府は採算性評価で、最も費用便益分析結果が高いのはHSST(磁気浮上方式リニアモーターカー)のケースであり引き続き検討を深めてまいりたいとある。県も同様な考え方が課題と取組状況を伺う。</p> <p>(2) 内閣府は高速LRTの検討については「那覇から名護まで1時間で結ぶ」とする沖縄県の目標との関係等で課題があると認識しているとありますが、関係法令と県の認識を伺う。</p> <p>(3) 宇都宮ライトレールは、専用軌道で高速走行を実現している。沖縄で高速LRTを走らせるための条件整備を検討すべきと考えるが取組を伺う。</p> <p>(4) HSST(リニア)と高速LRTとの採算性評価を調査検討すべきと考えるが取組を伺う。</p> <p>3 農業行政について</p> <p>(1) 我が県の農業(高齢従事者と人手不足、生産性と収益性、輸送コストと資材高騰)の</p>			

状況と取組を伺う。

(2) 中央卸売市場について

ア 市場の取扱状況の推移を伺う。

イ 老朽化による建て替え事業の進捗状況を伺う。

4 平和行政について

- (1) 54年前、沖縄の祖国復帰を記念して永久平和の願いを込めて熊野速玉大社の御神木・榎の種から育てた苗が県に寄贈された。学校教育課で調べたところ、北部農林・中部農林・南部農林高校で現在も大切に守られている。今後の県の取組を伺う。

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	平良 識子(沖縄社会大衆党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県立高校入試定員不合格問題について 県立高校入試において定員にも満たないにもかかわらず不合格となる「定員内不合格」について、沖縄県は全国ワーストレベルにある。定員内不合格ゼロを目指すべきである。以下伺う。</p> <p>(1) 今年の数はどうだったか。</p> <p>(2) 全国と比較して沖縄県の状況はどうか。</p> <p>(3) 県として現況をどう評価し、今後どうするか。</p> <p>2 バス・モノレール通学費支援事業について バス・モノレール通学費支援事業について、対象外の家庭の学生たちから交通費の負担が重いことで負担軽減の要望の声が強くある。以下伺う。</p> <p>(1) バス・モノレールで通学する生徒数及び支援対象者の数、その割合について。</p> <p>(2) 全国で鉄道がないのは沖縄県のみであるが、復帰後沖縄県が旧国鉄の赤字の補填支払いをしている金額は幾らになるか。</p> <p>(3) 全ての生徒を対象に支援拡大を図り、無料化することを提案する。知事の見解を伺う。</p> <p>3 障がい児支援について 障がいのある子どもたちが放課後に通う放課後等デイサービスについて、国の制度設計の問題で、1日の利用人数による補助計算となり、事業者の運営が不安定な状況にあり、経営に困難を抱えている。以下伺う。</p> <p>(1) 県内における放課後等デイサービスの数。</p> <p>(2) 運営状況の課題について、県はどう把握し認識しているか。</p> <p>(3) 国の制度改正までの間、県として運営支援措置ができないか。</p> <p>4 伊江島葉たばこ農家の台風被害について 去る台風6号で伊江島の葉たばこが壊滅的被害を受けている。伊江村たばこ振興会によると被害試算額は約6億円、年間収入は3分の1に激減すると現地調査により報告を受けた。被害状況及び県の支援策について伺う。</p> <p>5 公共事業の設計費について 県の公共建築における設計業務単価の最低制限価格の改善について、沖縄県建築士事務所協会から県に要請が出ているが、現況及び今後の改善対応について伺う。</p> <p>6 アーチェリー競技練習場の整備について 沖縄県にはアーチェリー競技の練習場がなく、複数の県立高校における部活も廃部に追い込まれ、一般競技者の練習場もなく、沖縄県アーチェリー協会から県議会に練習場整備の陳情が出されている。2034年に沖縄県で開催される国民スポーツ大会に向けても、整備が必要ではないか。見解を伺う。</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

07月01日(水)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
8	17分	瀬長 美佐雄 (日本共産党沖縄県議会議員団)	知事 関係部長等
質問要旨			

## 1 知事の政治姿勢について

- (1) 那覇市内小学校で弾道ミサイル飛来を想定した避難訓練が行われた。高市政権は、安保3文書改定による軍事力強化、長射程ミサイル配備など危険な動きを進めている。軍事力増強がかえって標的になる危険性を高め、戦争へ巻き込まれる不安を県民に与えている。憲法の理念を踏まえ、沖縄を戦場にさせない知事の決意を伺う。
- (2) 戦後、教育現場では二度と教え子を戦場に送らないことを柱に、平和教育を進めてきた。戦後教育の歴史や特徴、沖縄戦の研究と教訓を生かした平和教育推進について伺う。
- (3) 日米合同軍事訓練が激化し爆音騒音被害が増大しているのではないかと、レゾリュート・ドラゴン26が6月20日から30日に実施されるが、6月23日の慰霊の日、県民が戦没者を追悼し戦争のない沖縄を願い平和への誓いを新たにするとともに、戦争の訓練を強行することは戦没者と県民を冒瀆するもので許せない。知事の見解を伺う。
- (4) 核の持込みを容認し、米国と核兵器の共有まで主張する動きがある。非核三原則の堅持について知事の見解と、グローバル・アライアンス加盟の目的と意義を伺う。
- (5) 平和構築のため地域外交についての成果、恒久平和に貢献する沖縄ビジョン(仮称)策定は将来の沖縄の在り方を県民が創造する意義がある。県民から意見を募る取組を伺う。
- (6) ワシントン駐在のこれまでの成果や実績、再開に向けた検討について伺う。

## 2 県民の暮らしを守る

- (1) 物価高騰の県民生活への影響の実態、支援策をどのように強化していくのか伺う。
- (2) 子どもの貧困対策推進基金創設以来の事業、その成果を伺う。
- (3) 子ども・若者施策推進基金20億円の目的や活用方法について伺う。
- (4) 若年ひとり親世帯への支援事業の成果を伺う。
- (5) 高齢者が住居を借りにくい現状や生活苦への認識、その対策・支援の状況を伺う。
- (6) 地域連携高齢者支援基金の目的や予算の活用、期待される効果を伺う。
- (7) 生活困窮世帯、非課税世帯、生活保護世帯などへのエアコン設置補助事業が長野県や愛知県知立市などで実施されている。気候危機の中、健康管理、温暖化対策となる省エネ家電普及による地域経済活性化含め検討できないか、市町村との連携の視点含め伺う。

## 3 人権尊重、誰一人取り残さないやさしい社会づくり

- (1) パートナーシップ・ファミリーシップ制度により同性・事実婚カップルを婚姻相当の関係と認め、子や親を含めた家族として沖縄県が証明する制度実施は歓迎されています。制度の周知や各種行政手続など、市町村との連携と制度の拡充の取組を伺う。
- (2) 沖縄県差別のない社会づくり条例の運用状況、ネット上の誹謗中傷等への対処を伺う。
- (3) 県立芸術大学のセクシュアルハラスメント再発防止に向けた取組状況について伺う。

#### 4 中小企業支援について

- (1) 物価高騰への事業者支援の取組状況を伺う。
- (2) 県は、原材料不足や仕入価格高騰などで倒産の危機に直面する中小零細事業者の現状を調査しているが、調査結果を伺う。商工団体のアンケートでは、燃料や光熱水費への直接支援やコロナ禍で実施された持続化給付金のような支援、税金や社会保障料等の納付猶予や資金繰り支援を求めている。事業者の実態を踏まえた事業継続への支援の予算計上など、今後の対策を伺う。
- (3) おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムの取組、成果を伺う。

#### 5 農林水産業振興について

- (1) 農業生産資材価格高騰対策に関する陳情の中で、農業の衰退への危機感から支援の拡充を求めている。農漁業者の経営環境への認識と、要請3項目に応えるべきと思うが対処方針を伺う。
- (2) 畜産農家支援のさらなる強化を求める陳情も提出されている。この間の畜産農家支援の事業、実績、さらなる支援の検討について見解を伺う。

6 アーチェリー練習場整備を求める陳情を踏まえ、早期整備すべきだが県の考えを伺う。

7 我が会派の代表質問との関連について